

# 手稲さと川探検隊新聞

2013年 11月9日(土)  
川の生きものモニタリング③

北海道e-水プロジェクト

活動場所：手稲コミュニティセンター

これまで初夏と秋の2回、星置川上流、下流、三樽別川で生きものを採取しました。この日は採った水生昆虫を調べ、分類する「ソーティング」を行いました。

川の上流下流や季節によって水生昆虫の種類も数も違ってきます。数年にわたり調べることで川の環境やその周囲の森の変化がわかるかもしれません。トビケラやカゲロウなど(目)に分け、さらに似た種に分類するまで、集中力を発揮してがんばりました!

カゲロウチーム

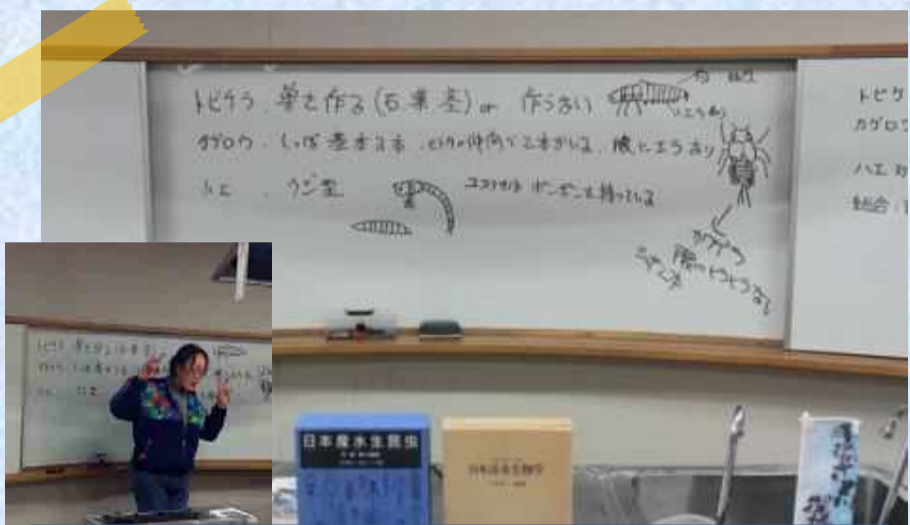
ねーねー  
尾は3本  
あった??



トビケラチーム



発行者  
手稲さと川探検隊  
局長 鈴木 玲  
ホームページ：http://t-satogawa.com  
E-Mail t-satogawa@mail.goo.ne.jp



★今日の講師★  
ザリガニ探偵団 齋藤和範先生  
モットーは「人生を楽しむ」

齋藤和範先生より

みんなの作業が早くなってビックリ。何回もソーティングをやった虫を見る目が出来て来たのだろうと思います。子供達の参加が少なかったのが少し残念。この講座に参加する子供達が昆虫に興味を持ち、研究者になってくれると嬉しいな。



ユスリカチーム



顕微鏡で水生昆虫をじっくり観察していると、虫たちがなんとも愛嬌のある顔に見えてきて、**かわいい!**と思いはじめました。今まで見えなかった小さな虫の世界・・・知ること自然を守り育てる大切さをあらためて実感しました。



そろそろ  
目がかすんできた  
40代の常連  
いとうさん

